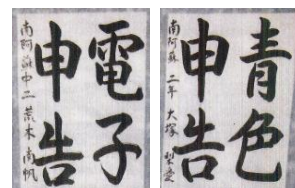


## スポーツの秋、文化の秋

制限の多い新型コロナウイルス禍ではありますが、部活動や文化活動で対策をとって行われている大会等もあります。みなさんの頑張りの一部を紹介します

- 8月29日(土) 全日本中学校通信陸上競技大会熊本県大会  
2年男子 100m 第三位 宮田鉄平くん
- 10月24日(土) 熊本県中学生スプリント選手権  
男子2・3年生 60m 第二位 宮田鉄平くん
- 10月25日(日) 第58回熊本県下中学校剣道大会  
男子の部 第三位
- 11月 3日(火) 阿蘇郡市中学生新人バレーボール大会  
男子の部 優勝
- 11月12日(木) 阿蘇地区租税教育推進協議会「税に関する習字」  
阿蘇税務署長賞 荒木南帆さん  
南阿蘇村長賞 大塚梨愛さん

※11月26日(木)に吉良村長と松野教育長が  
来校され、本人に賞状等を贈呈されました。



- 11月15日(日) 阿蘇郡市中学生バスケットボール新人戦  
女子の部 第三位
- 11月16日(月) 全国納税貯蓄組合及び国税庁が実施する中学生の「税についての作文」  
阿蘇地区納税貯蓄組合連合会長賞 古澤 光くん
- 11月22日(日) 第14回熊本神泉会旗・合志市剣道協会会長杯争奪九州選抜少年剣道錬成会  
中学生の部 第三位

この他にも個人で参加しているクラブ活動で11月23日(月)の阿蘇郡市中学学年別卓球大会で次の成果を挙げている人もいます。

- 2年女子シングルの部 優勝 大塚梨愛さん
- 2年男子シングルの部 優勝 塩山巧太くん
- 1年男子シングルの部 優勝 鈴木晴道くん

上記の人たち以外にも頑張って成果を修めた人がいると思います。コロナ禍であっても心と体を鍛えましょう。

## 「文武両道」という言葉知っていますか？

勉強と運動(スポーツ)の両方を頑張る、または両方を極めることが大切だと伝えるときに用いる四字熟語ですが、江戸時代初期の陽明学者である中江藤樹は「文と武は元来一徳であって、分かつことができない。したがって、武なき文、文なき武は共に真実の文ではなく、武でもない。」と述べています。

ところで、先日、中学校に来校された高校の先生が、剣道部の生徒に次のような質問をされていました。

「“文”は“ぶん”、“武”は“ぶ”と読むけど、この2文字が合わさった“斌”は何と読むか知っていますか？」

私は知りませんでしたので、調べてなるほどと思いました。

# 「税金の本当の姿」

南阿蘇中学校 3年 古澤 光

みなさんは税金についてどのようなイメージを持っていますか。

僕は税金に対して、それほど良いイメージは持っていませんでした。なぜなら、税金は僕たちの身の回りにあるいろいろなものに付いていて、その分、高いお金を払わないといけないような、少し煩わしいものだと考えていたからです。さらに、最近では消費税が八パーセントから、十パーセントに上がり、より税金を払わないといけなくなりました。この出来事はお小遣いのない僕にとって少し痛手でもあったからです。

しかし、僕はこれらの税に対してのイメージをこの作文を通して払拭したいと考えました。そのために、まず僕は税についての知識を身に付けようと考え、インターネットから、税金について調べたり、親に聞いたりもしながら、より多くの情報を集めました。

すると、これまで僕の知ることのなかった税金の本当の姿が見えてきました。その姿とは税金の使われ方についてです。僕が税金にあまり良いイメージを持っていない理由の一つに、税金が僕たちの生活にどのように関わっているのかが、よく分からないというのがありました。

そこで、税金の使われ方について調べました。すると、まず税金は国や地方の公共サービスに使われることが分かりました。例えば、消防車、救急車の運営やゴミ収集、僕たちの医療費などの負担などで、無料で受けられたり格安で受けられるサービスです。これで税金は僕たちの生活にとっても役に立っていたり、生活に欠かせないものであるということが分かりました。

しかし、さらに僕の税金へのイメージは改善されます。もっと調べると、次に復興特別税という税金があるのを知りました。この税は所得税や住民税、法人税などに上乗せされるもので、東日本大震災の復興のために集められるようになった税です。僕がこの税について知ったとき、四年前の熊本地震が頭をよぎりました。今の熊本がこうして復興することができたのも、この復興特別税からのお金があったからと思うと、よく身近に税金は使われていると考えることができ、これまでと違って税金が煩わしいものというイメージが無くなりました。

税金を納税することは国民の義務であり、大切な誰かを守るための一つの方法であると今回、税について調べて分かりました。税に関してはまだまだ問題もあり、少子高齢化社会である今、僕たちのような若い世代が国を支えていかなければならない時代です。そのためには、まずは義務をしっかりと果たすことが大切であり、その一つが納税です。よって、僕の考える税の本当の姿とは、税金はただの国民の義務ではなく、あなたやあなたに大切な人を守るため、国を支えていくための一つの手段であるということです。